

CASE 14

業種: 管理者 従業員数: 78名
 診断対象施設の用途: 高齢者入所施設
 年間エネルギー使用状況: (原油換算: 69.55kL/年)
 ※省エネ診断時に提出のあった資料に基づく

| 省エネ診断 | | | | | 実施の有無 | 実施結果 | | |
|-------------------|---------|-------------|-------------|---|-------|-------------|-------------|---|
| 提案内容 | エネルギー種別 | エネルギー削減効果 | | CO ₂ 削減効果 (t-CO ₂ /年) | | エネルギー削減効果 | | CO ₂ 削減効果 (t-CO ₂ /年) |
| | | 削減金額 (千円/年) | 原油換算 (kL/年) | | | 削減金額 (千円/年) | 原油換算 (kL/年) | |
| ① 温水洗浄便座の節電モードを活用 | 電力 | 15 | 0.17 | 0.39 | ○ | 2 | 0.020 | 0.046 |
| ② 変圧器の統廃合 | 電力 | 26 | 0.3 | 0.7 | ○ | - | - | - |

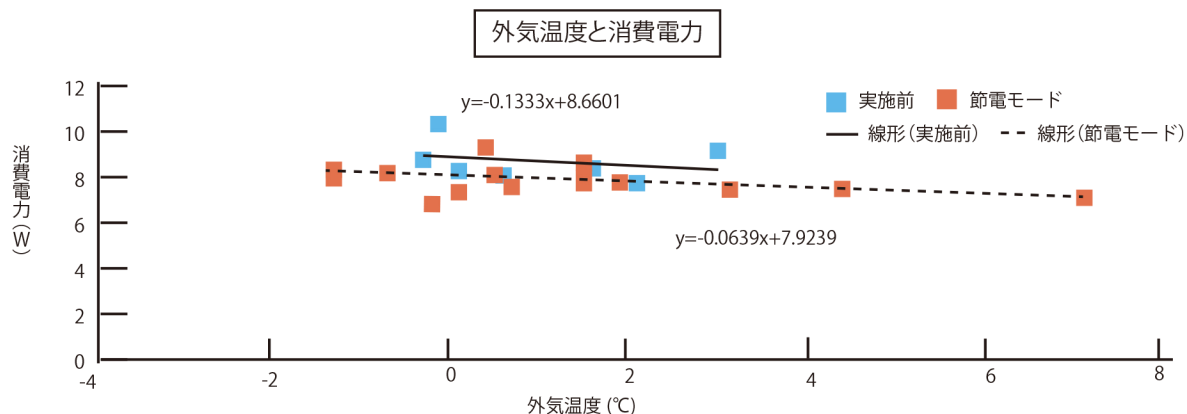


提案①については、利用者の事情に合わせ、出来る範囲で節電モードをONにするよう提案した。
 職員トイレにて測定した。



提案②については、単相100kVAの1台を休止し、もう1台の単相100kVAに統廃合する提案をした。
 点検時停電の際に実施予定となった。

提案①について、電力使用量を測定し、省エネ前後のエネルギー使用量の変化を調べた。



節電モードの切り替えで8.5%の削減を達成した!

